



Panasonic®

取付説明書

AV一体型ナビ用汎用ケーブルキット

品 番

CA-LUK110D

取り付け・配線の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本説明書およびカーナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- この説明書は大切に保管してください。

販売店様へのお願い

- 本製品の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

お客様へのお願い

- 取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

適合機種

(2011年10月現在)

- カーナビステーション
CN-S300WD
CN-S300D

詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番 号	品 名	数 量
①	 電源コード	1
②	 車速信号中継コード(1.5 m)	1
③	 車両・AVインターフェースコード	1
④	 圧着式コネクタ	7
⑤	 取付説明書(本書)	1

- 寸法は、おおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。
- 本製品の仕様、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

取り付けや配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

パナソニック お客様ご相談センター

電話

フリーダイヤル ☎ **0120-50-8729**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
■ 上記番号がご利用いただけない場合
045-929-0511
※通話料は、お客様のご負担となります。
受付：9:00～18:30 (365日)

FAX

045-938-1573

※通信料は、お客様のご負担となります。
受付：9:00～18:30 (土・日・祝日・当社休日を除く)

- ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

パナソニック株式会社
オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2011

YEFM0600006 F0911-0

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



説明書に従って、取り付けや配線をする

作業は手順通りに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの⊖端子を外す

外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

使用しないコードの先端などは、テープなどで絶縁する

被覆がない部分が金属部に接触すると、ショートによる火災や感電、故障の原因となります。

サイドブレーキコードを正しく配線する

安全機能が働かず、交通事故の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品^{*}の動作確認をする

正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。

※ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。



視界や運転を妨げる場所^{*}、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない

交通事故やけがの原因となります。

※ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグでカーナビゲーションや部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。



警告



取り付けやアース配線に、車の保安部品^{*}を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

※ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



分解や改造をしない

特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

分解禁止



注意



必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する

誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

ナビゲーションユニットは、しっかり取り付ける

取り付け場所の汚れ・ワックスなどをふき取り、確実に固定してください。再貼り付けや汎用の両面テープなどは接着力が弱いため、ときどき取り付け状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。交通事故やけがの原因となります。



コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしない。
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回す。
- ドライバーなどの先で押し込まない。

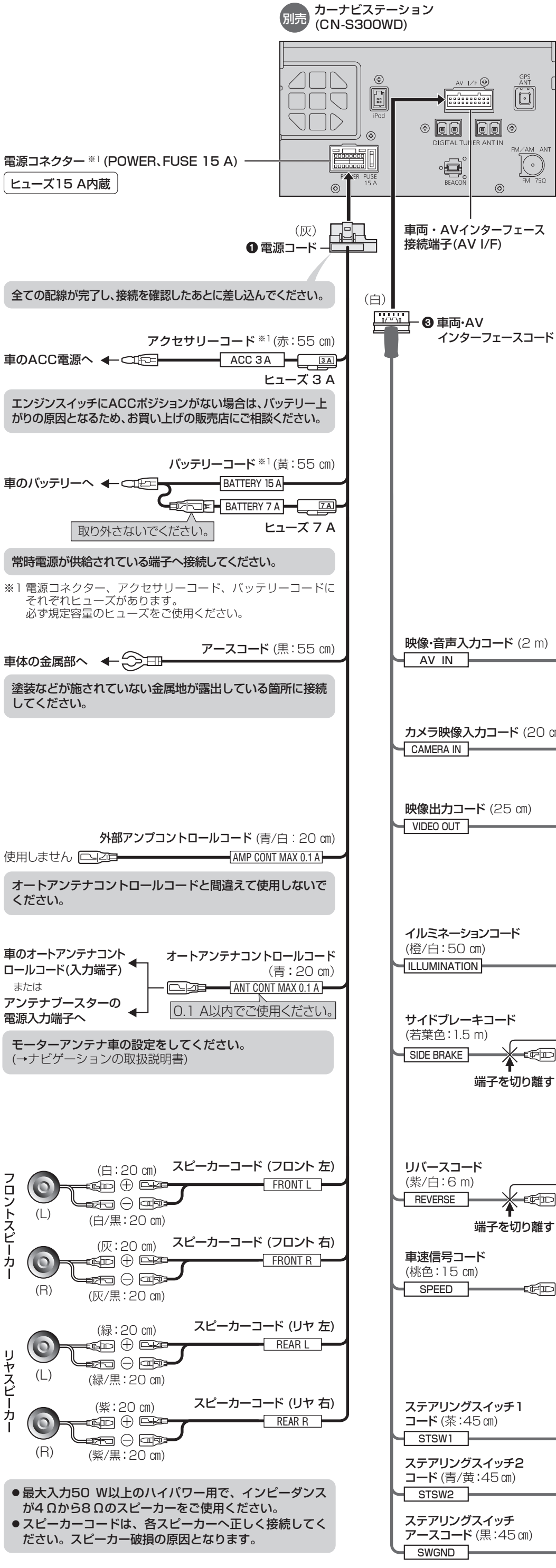
水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

ナビゲーションユニットの通風孔をふさがない

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。

配線のしかた(例)



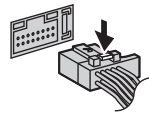
お願い

- コネクターは確実に差し込んでください。
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで要所を固定してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。(→ナビゲーションの取扱説明書)
- 使用しないコードやコネクターは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップを外さないでください。
- ノイズ防止のため、電源コードは、ナビゲーションユニットや他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。地上デジタルテレビ、FMラジオの音声に雑音が入る原因となります。
- ナビゲーションの取扱説明書・取付説明書も併せてご覧ください。

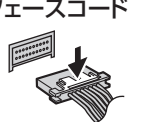
■ ロック付きコードの取り外しかた

- 矢印の方向に押しながら、取り外す。
- 無理に引っ張ると破損することがあります。
 - 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取り外してください。

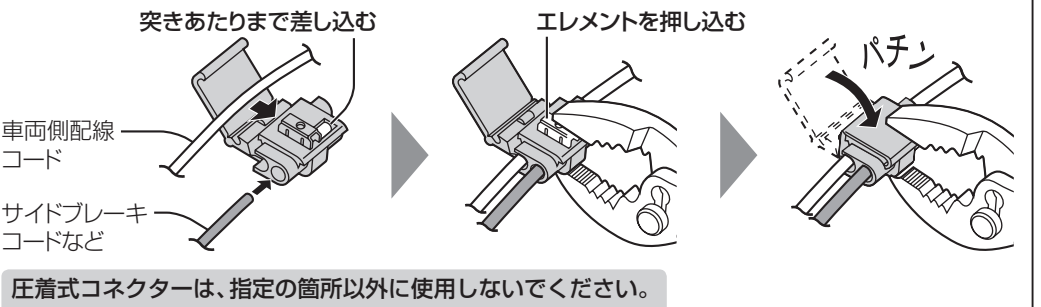
① 電源コード



③ 車両・AVインターフェースコード



■ 圧着式コネクターの取り付けかた



圧着式コネクターは、指定の箇所以外に使用しないでください。